



小金井 2012.9/1 No.413 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市中町4-15-14 TEL042-383-1184

起きます！起こせます！
あなたの想いを！
見つけよう！僕・私。
仲間へのメッセージを、
この場所で！！

男女共同参画講座

募集

「女性の自己実現を考える」
—心理臨床の現場から— 貫井南分館

男女共同参画「男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参加する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」における女性の自己実現について、心理臨床の観点から考えます。

とき 10月12日・19日（金）午前10時～正午
ところ 公民館貫井南分館学習室A・B
講師 山崖俊子さん（前津田塾大学国際関係学科教授・現ウエルネス・センターカウンセラー、臨床心理士）
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 30人（申込順）
参加費 無料
保育 あり（事前申込2歳以上。2歳以下はご相談ください。おやつ代100円）
申込 9月3日から電話または直接公民館貫井南分館（☎042-383-1168）へ。

募集

「女のDIY講座(Do It Yourself)」
東分館

今や男性がキッチンに立つことや、子育ての協力は当たり前になりつつあります。ならば家のちょっとした修理など、女性でも出来ることはたくさんあるはずですよ。

家族みんなで楽しみながら物づくりや修繕ができるように、基礎を学んでみませんか。

日程・内容・講師 右表のとおり

ところ 公民館東分館
対象 市内在住・在勤・在学の女性
定員 20人（申込順）
参加費 無料（材料費2,700円）
保育 あり（事前申込2歳以上。2歳以下はご相談ください）
申込 9月3日から電話または直接公民館東分館（☎042-384-4422）へ。



募集

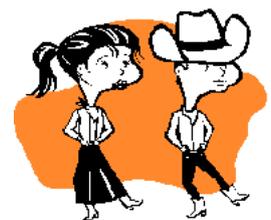
フレイバックシアター
「男性・女性の輝く魅力をもとめて」
緑分館

私たちは心の中に男女それぞれの物語を持っています。そして、その物語を語り、伝えたいと思っています。

心の中の物語を引き出すフレイバックシアター（即興劇）は批判なしに人の話に耳を傾けることができ、集団の中で自発的になれ、心を大きく開けるようになります。

参加者が準備の必要もなく誰でも、その場で始められるフレイバックシアターを通してきっと、心の中の男性・女性の輝く魅力に出会えるでしょう。

とき 9月30日（日）午前10時～正午
ところ 公民館緑分館学習室
講師 高橋典子さん（カウンセリングルーム「ブランコの家」代表カウンセラー）
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 30人（申込順）
参加費 無料
保育 あり（事前申込2歳以上。2歳以下はご相談ください）
申込 9月3日から電話または直接公民館緑分館（☎042-387-7301）へ。



日程	内容	講師
1 9/25	DIYとは…… 早速、網戸の張り替え体験	笠舂裕司さん 篠田 務さん (DIYアドバイザー)
2 10/9	住宅用火災報知器機について&家具転倒防止の方法	
3 10/23	ものづくりにチャレンジ！ スパイスラックの製作・塗装	
4 10/30	再塗装と仕上げ& 壁紙補修の方法	稲葉泰子さん (群馬県そば打ち名人)
5 11/13	水漏れ対策（パッキング交換）	
6 11/27	そば打ちに挑戦！	

※いずれも火曜日、午前10時～正午（11/27は午後2時まで）

募集

成人学校 「武蔵野の湧水・せせらぎ散歩」 本町分館

武蔵野に残る湧水や河川を散策して、地形や地質・歴史解説を聞きながら錦秋の水辺景観を楽しみましょう。

日 程	内 容
10/4(木) 予備日10/11(木)	矢川・ママ下湧水を訪ねる —矢川緑地・城山公園・谷保など—
11/15(木) 予備日11/22(木)	黒目川の源流から中流域を訪ねる —さいかち窪・柳窪緑地保全地域など—

※時間はいずれも、午前9時～午後12時半頃
※現地集合・解散。雨の場合は予備日に順延。

- 講 師** 堀井光夫さん（玉川上水に親しむ会）
対 象 市内在住・在勤・在学で坂や階段を含めて3時間以上しっかり歩ける方
定 員 各回20人（多数抽選）
参加費 無料（交通費は実費）
その他 ①各回・全回どちらでも申込可
 ②飲物・敷物・雨具等持参
 ③集合・解散場所は、返信ハガキにてお知らせいたします。
申 込 9月14日（必着）までに往復ハガキに住所・氏名（ふりがな）・電話番号・年齢・参加希望の日程を明記し、公民館本町分館「湧水散策係」（〒184-0004 本町2-15-11 ☎042-383-1170）へ。

募集

成人学校 滝めぐり・丸神の滝 貫井南分館

埼玉県の中で唯一日本の滝百選に選ばれている丸神の滝（埼玉県秩父郡小鹿野町）と秩父華厳の滝（秩父郡皆野町大字下日野沢）を見学します。



- 日 時** 10月26日（金）午前8時～午後5時 雨天決行
場 所 丸神の滝（埼玉県秩父郡小鹿野町）
 秩父華厳の滝（秩父郡皆野町大字下日野沢）
講 師 井上博さん（森林研究家）
対 象 市内在住・在勤・在学で溪谷を2時間以上歩ける方
定 員 20人（多数抽選）
参加費 無料
その他 弁当・雨具持参。歩きやすい格好でお越しください。
申 込 9月25日（必着）までに、往復ハガキに住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、公民館貫井南分館「滝めぐり」係（〒184-0014 小金井市貫井南町4-3-23 ☎042-383-1168）へ。

第22回企画実行委員の一言 （任期 平成24年7月21日～26年7月20日） 本館・本町分館・貫井南分館

本館企画実行委員



前列右から
菅沼、野口、福井
前段右から
小川、花淵、岡村

◆本館企画実行委員 小川 一豊

社会教育法二十条に定める公民館の目的に沿うべく、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を企画実施したいと考えております。又、同時に、費用対効果を考えて、全事業を仕分けしてみたいと思う次第です。

◆本館企画実行委員 菅沼 七三雄

一昨年、地域活動により深く目を向けたいと思い企画実行委員になりました。この二年間、先輩の方々にもまじり、少しでも多くの市民の方々が、気楽に参加できるよう企画活動してきました。まだまだ、反省もあり、より魅力のある、多くの人が参加、参画する企画をさらに進めていくために汗をかいて行く所存です。

◆本館企画実行委員 野口 圭子

企画実行委員として、二年間で見てきたことを来期も実践していきたいと思っております。多くの方々が、文化や日本・世界の今後の展望など幅広い知識を求めています。また、少数者であっても公民館の役割に期待する人もいます。これら、さまざまな期待に少しでも応えられるような役割を果たしたいと思っております。

◆本館企画実行委員 花淵 健一

この度、本館の企画実行委員になりました花淵です。これから二年間、皆さんが喜んで参加できるような「催しもの」を他の企画実行委員や公民館職員の方々と相談して考え、実行していきたいと思っております。宜しくお願いします。

◆本館企画実行委員 福井 高雄

委員二期目は、①本館の生涯学習講座の企画運営の充実を計る。②参加することに意義があるの精神で、講座参画による知識向上をめざす。③他館講座の参加活用にて、幅広い世代間交流の場を通しての人脈の財産を得る。

◆本館企画実行委員 岡村 照男

本館企画実行委員 岡村照男さんは、7月末をもって一身上の都合により辞退されました。

本町分館企画実行委員

前列右から
沖、高田、加嶋
後列右から
原島、五味川、松川



◆本町分館企画実行委員 沖 恵子

不慣れで分からないことが沢山あり、ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、諸先輩、職員、委員の皆様のお力添えをいただき、お手伝いが出来ればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

◆本町分館企画実行委員 加嶋 ちあき

小金井市に住んで20年近くになり、今まで公民館を利用する立場でしたが、今回、企画実行委員をさせていただくことになりました。

幅広い年齢層の方々が楽しんでいただける講座が出来る様に頑張りたいと思います。

◆本町分館企画実行委員 五味川 敏雄

早いもので一期目を振り返ると、何も分からず過ぎてしまった感があります。二期目を迎えるにあたり、開かれた公民館そして情報発信の場所として皆様に親しまれる魅力ある講座、野外講座等々、企画・立案に尽力する次第です。

◆本町分館企画実行委員 高田 浩子

たくさんの方に支えられ一期目を終えることができました。私自身、たくさんの方の市民の皆様に出会い学ぶ事の大切さを感じる二年間となりました。学ぶ幸せを皆様に少しでも伝えられるよう二期目も頑張りたいと思います。

◆本町分館企画実行委員 原島 茂

2期目を迎えるにあたり、1期目での教訓、習得した体験業務を今後の糧とし、公民館のスローガン「地域に広げよう公民館の輪」をモットーに魅力ある講座づくりを企画検討したいと思います。

市民の皆様にご講座を通し、「学習」と「交流」の「輪」を広げていければと考えています。

◆本町分館企画実行委員 松川 真

昨年「高齢者学級」に参加して多くの仲間を得ることが出来、定年後の人生が有意義なものに大きく変わりました。今後は、この感動を多くの人達に体験していただけるよう務めたいと考えています。よろしくお願いいたします。

貫井南分館企画実行委員

前列右から
本多、森、
後列右から
小宮山、前川、柿原



◆貫井南分館企画実行委員 柿原 朋子

他市にはない公民館企画実行委員制度に関わり二期目になります。企画実施、研究会等と夢中に参加し、自分自身も楽しみながら活動する事。又、クッション的な役割でもあることを実感しました。

これからも地域の方々の橋渡しになるよう努めていきたいと思っています。

◆貫井南分館企画実行委員 小宮山 とみ子

1期目は公民館利用者と一緒に行動する中で、皆さんの熱心な学ぶ姿勢を見てとても感心しました。

2期目もまた、地域の皆さまと共に楽しみながら、魅力ある企画ができるように頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

◆貫井南分館企画実行委員 本多 詮明

企画実行委員になる際に「事業のまとめ」により過去の活動内容を拝見し、人々の知識欲・探究心や向上心などを刺激する内容であり、これはまさに生きがいになると強く感じた次第です。

このような活動に携わる企画実行委員を担当させて頂けることを今からとっても楽しみにしています。

◆貫井南分館企画実行委員 前川 正治

三期目を大切に迎え、公民館の利用者の方々との交流を大切に魅力ある講座・催しものを今期は五人の企画実行委員で力を合わせ、企画して行きたいと思っています。

◆貫井南分館企画実行委員 森 廣美

小金井に住んで36年、会社本位の生活でした。

2年前にリタイヤし、公民館行事に数多く参加して漸く地域の方々と交流が出来ました。引き続き、小金井のことをもっと知り、交流の場を広げて行きたいと思っています。



企画実行委員の一言 次号に続きます

◆ 9月の公民館主催事業募集情報 ◆

詳細は市報〇月〇日に募集記事あり。公民館メールアドレス k020499@koganei-shi.jp
ITサポートは、各館にて毎週水曜日、日曜日の午後1時から午後3時。

小金井市公民館	公民館本町分館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館
中町4-15-14 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	本町2-15-11 ☎ 042-383-1170 FAX 042-387-1227	貫井南町4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300
☆市民映画会 「マルセルのお城」 日時 9月15日 ① 午前10時30分～ ② 午後3時30分～ ところ 本館 視聴覚室	☆成人学校 「初めての手話」 市報9月1日号に詳細 ☆国際交流事業 「住んでみてわかるブータン」 市報9月15日号に詳細	☆男女共同参画講座 「女性の自己実現を考える」 ☆成人学校 「滝めぐり・丸神の滝」 市報9月15日号に詳細	☆男女共同参画講座 「女のDIY講座 (Do It Yourself)」 市報9月1日号に詳細	☆男女共同参画講座 「レイバックシアター 「男性・女性の輝く魅力をもとめて」 市報9月1日号に詳細

防災訓練

貫井南分館

7月14日(土) 実施報告

貫井南センター防災訓練は、今回も地域の自治会が組織する貫井南町中自主防災会に協力をいただき行われました。

当日は時より小雨が降る中、小金井消防署本署消防司令補の避難の心得のお話を頂きました。地震での火災防止の為に「まずは火を消せ」だったのが、今はとにかく身の安全確保が第一優先、その後落ち着いて火の始末を行うということでした。

消化器による初期消火訓練

まずは、大きな声で「火事だー」を周り近所に知らせることが重要であるとのこと、参加した皆さんも大きな声で「火事だー」と叫び、消火器を使った消火訓練を行っていました。消火器を使うポイントは、黄色のピンを抜くのは、いざ消火作業に入る寸前が良いとのことでした。ピンを抜いて持ち歩くと誤ってレバーを握ってしまい消火剤がでてしまうことがあると消防署の方からお話がありました。



可搬式ポンプでの放水訓練



自主防災会所有の可搬式ポンプによる放水訓練では近隣の保育園のチビっ子たちの参加がありました。



倒壊家屋からの救助訓練

倒れた木材の中から、レスキューキットを使ってダミー人形の救出を行いました。ポイントは、キットを使って持ち上げた木材を再度崩れないように、他の木材で固定していくことが重要であるとの消防隊からのお話がありました。

自主防災会所有機材の動作確認

普段から機材の使用方法和作動するかの確認を行いました。とても重要です。

防災セミナー

東分館

8月4日(土) 実施報告

平成24年8月4日公民館東分館にて東町二丁目町会(小暮会長)主催の防災セミナーが実施された。

当日は橋本副会長の司会のもと、小暮会長のあいさつに始まり、小金井消防署(緑町出張所)によるAEDの実演と防災ビデオの鑑賞を行い、続いて小金井市役所地域安全課による市内防災倉庫の設置場所や備蓄品の説明、備蓄米の試食を行った。

その後地区ごとにグループ討議、発表を行い、最後に川島副会長の挨拶で閉会となった。

AEDの実演では実際に参加者が消防署員の指導を受けながら救助体験を行い、救助の大切さや実施に際しての注意点などを学んだ。

また備蓄米であるアルファ米(わかめご飯)の試食では昔の物とは違いとてもおいしい等の感想が寄せられた。



終了後小暮会長は、「今後もこういった活動を続けていきたい。次回は東町連合会で実施したい」と語った。23名の参加者が集まり、とても有意義な防災セミナーとなった。



編集後記 先月は、ロンドンオリンピック及びパラリンピックが開催され、大いに盛り上がりましたね。小金井出身の選手では、新体操の三浦莉奈さん、水泳の金田和也さんも出場し、応援に熱が入った方も多かったのではないのでしょうか。個人的には、パラリンピックのメディアでの取り上げ方が少ないのが毎回気になります。健常者以上の努力をして出場されている選手がたくさんいるのに、なぜ同等に取り上げないのでしょうか。社会の流れに合わない気がします。障がい者のスポーツと見る以前に、工夫されたスポーツの在り方が面白いと私は思うのですが。(R)

古紙配合再生紙を使用しています。